
逃走中　波間にゆれる陰謀

イグッチョ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

逃走中 波間にゆれる陰謀

【Zコード】

Z2631R

【作者名】

イグツチョ

【あらすじ】

国際的な港町に集められた17人の逃走者、果たして100分間逃げ切り賞金を獲得する逃走者は現れるのだろうか…?

始めの挨拶

はじめまして、イグツ チョと申します。

皆さんに書かれた逃走中の小説を読んでるうちに自分も逃走中の小説を書いてみたくなり執筆を始めました。

文才が無く読みづらい部分がありキャラ崩壊があり更新もかなりのスローペースになると思いますが、出来るだけ早く効率良く更新が出来るように努力したいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

感想などに悪い点の指摘やアドバイスなどを書いていただくと幸いです。
最後に皆さん、本当にありがとうございました。

逃走エリア

DATA

場所

国際的な港町（神浜市） 東京ドーム6個分

逃走時間

100分

賞金

1秒200円、満額120万

自首

「ゴッドバーチ296」前にある交番で巡査に自首を告げる。

エリア

大きく4つに分かれる。

東市街地エリア・・・神浜市役所や「クイーンズホテルKAMI HAMA」、神浜警察署、高さ296メートルを誇る超高層ビル「ゴッドバーチ296」などがたちならぶ（東京ドーム2個分）

西市街地エリア・・・業界、最大手のメガバンク「SG BANK」など、商業関係のビルが立ち並ぶ、また、路地が入り組んだチヤイナタウンの一部もエリアとなっている。（東京ドーム2個分）

市民公園エリア・・・東京ドーム1個分もの広さがある海沿いにある公園、草木が並ぶ「憩いの茂み」と見通しの良い直線の「浜風

ロード「がある。

倉庫街エリア・・・レンガ造りの倉庫とコンテナがたちならぶ
エリア、見通しが悪いが隠れる場所がたくさんある。（東京ドーム
1個分）

逃走エリア（後書き）

次回は逃走者紹介です。

逃走者リスト（前書き）

参加する逃走者の紹介です。

逃走者リスト

「けいおん！」

かきふらい先生原作の人気四コマ漫画、廃部寸前の軽音楽部を舞台として4人の女子高生がガールズバンドを組みゼロから音楽活動を行っていくストーリー

2009年と2010年にはアニメ化され、関連楽曲や作中に登場する楽器などに注目が集まるなど社会現象とも言える大きな反響があつた。

また、今年の12月3日に劇場版が公開、今春には、「まんがタイムきらら」にて再始動することが発表され再び注目を集めている。

参加者	目標	学年	パート
平沢唯	120万	3年	リードギター
秋山澪	120万	3年	ベース
田井中律	120万	3年	ドラム
琴吹紬	30万	3年	キーボード
中野梓	120万	2年	リズムギター
平沢憂	60万	2年	不明、作中ではピアノ、ギター、オルガンを演奏

「おおきく振りかぶつて」

ひぐちアサ先生原作の人気野球漫画

公立高校の新設硬式野球部を舞台に、甲子園優勝を目指す主人公たちの成長を描く

試合描写は、論理的と評されることが多い一球ごとの細かな読み合いでによる心理戦が展開される。

また、作品の舞台である埼玉県を本拠地としているプロ野球チーム『埼玉西武ライオンズ』が2010年に県営大宮球場で開催された、北海道日本ハムファイターズ戦の冠ゲームスポンサーに選んだことでも有名である。

参加者	目標	学年	ポジション
三橋廉	120万	1年	投手
阿部隆也	120万	1年	捕手
田島悠一郎	120万	1年	三塁手
花井梓	120万	1年	右翼手
栄口勇人	120万	1年	二塁手
水谷文貴	120万	1年	左翼手
梶山尚治	120万	1年	遊撃手
沖一利	120万	1年	一塁手

泉孝介	120万	1年	中堅手
西広辰太郎	120万	1年	ベースコーチ（左翼手）
篠岡千代	120万	1年	マネージャー
以上17名が逃げ回る。			

逃走者リスト（後書き）

次回ついにゲーム開始！！

オープニングゲーム(1) (前書き)

ボヤキ的なもの・・・

自分が逃走中に出たら、ゲームを楽しむためには手段を選ばない（裏切り者もやるかも）。ま、芸能人にならないと逃走中には出れないのだけど・・・

オープニングゲーム(1)

？？？「・・・・・」

謎の人物がモニターを見ている。

モニターには CASTLE TOWN (城下町)
TOWN (港町) PORT

THEME PARK (遊園地)
EMIC CITY (学園都市)
ACADEM

の文字と映像が映し出されている。

？？？「・・・・・」

謎の人物は、PORT TOWNの画面を迷わずタッチした。

早朝の神浜警察署の前に集められた17人の逃走者たち、

田島「つしゃーーー！頑張ろつない橋ーーー！」
三橋「う、うんーーー！」

律 「いや～すごい緊張するな～これは」
梓 「そうですね、ライブとは違うドキドキです」

「これよりゲームを始める・・・！」

「だからか恐怖を感じるほど不気味なアナウンスが流れ始める・・・

「君達の田の前にいる5体のハンターはボックスの中に閉じ込められている。目の前にある色分けされた鎖は全部で17本、そのうち1本だけがボックスを開放するハズレの鎖、ハズレの鎖を引き抜いた瞬間5体のハンターが解き放たれゲームがスタートする。

ハンターから逃走者たちへの距離は15m。

一人一人順番にボックスの目の前で鎖を引かなければならぬ。

水谷「やつた、1番だ」

巣山「最悪だ」17番、確実にハンターに追いかけられるのかよ

鎖を引く順番は事前のくじ引きで決定している。
すべては、運任せだ。

1人目は水谷文貴

栄口「何色を引くの？」

水谷「それじゃあ・・・ゼブラ!!--」

阿部「何でそんな良く分からぬ色をいきなりえらぶんだよ」

水谷「こうこうのつて逆に怪しい色のほうが安全なんだよー」

花井「とにかく1分の1だから安心して行け!」

ハズレの鎖を引けばハンターが放出され恐怖のゲームがスタートする。

クリアか・・・それともハンター放出か?

水谷「・・・いくよー!」

ジャララララ

シーン・・・

水谷文貴 クリア

水谷「よっしゃーーー!」

鎖を引き抜くことに成功した逃走者は離れた場所からスタートできる。

水谷「それじゃ、お先に～みんな氣をつかぬよ～～。」

沖「いってらっしゃーい」

2人目は西浦野球部の紅一点、マネージャーの篠岡千代

紺「千代さんは何色を引くんですか？」

篠岡「それじゃあ・・・トラを引きますーーー。」

全員「トラーーー？」

憂「ビリしてトラなんですか？」

篠岡「わっかの水谷君にならって怪しい色を引いて見ます」

ハズレの鎖を引いた場合5体のハンターが彼女に襲い掛かる。

篠岡「行きますーーー！」

クリアか・・・ハンター放出か？

ジャララララッ

シーン・・・

篠岡千代 クリア

篠岡「皆さん、お先に失礼します。」

唯「いいなー」

3人目は、桜高軽音部部長、田井中律

澪「律は、何色にするんだ?」

律「黄色ーー！」

梓「どうしてですか?」

律「私のカチューシャの色ーー！」

澪・梓「(わかりやすい)」

律「いくよーー！」

クリアーか・・・それともハンター放出か?

律「えーーいつーー！」

ジャラララッ

シーン・・・

田井中律 クリア

律「それじゃ、おっ先～。みんな頑張れよ～！～！」

果たして、ハズレの鎖を引くのは誰なのか？

オープニングゲーム（1）（後書き）

次回、ゲームスタート、ハズレの鎖を引いたのは果たして誰！？

オープニングゲーム（2）（前書き）

つぶやき的なもの

この前、オールナイトでアニメ版「バカとテストと召喚獣」全13話とOVAを一気に見ました。あまりの面白さに深夜の時間なのにもかかわらず大爆笑、夏から始まる第2期に期待大です。

オープニングゲーム（2）

その後、

4人目平沢唯が赤を引き抜いてクリア

5人目平沢唯の妹、平沢憂がベージュを引き抜きクリア

6人目西浦野球部4番、田島悠一郎がシルバーを引き抜きクリア

7人目秋山澪が青を引いてクリア

8人目三橋廉の女房役、阿部隆也が黒を引いてクリア

そして9人目は、

梓「私の番ですね・・・」

中野梓

150cmと小柄な体でゲームに挑む、

梓 「それじゃ・・・縁！」

栄口 「どうしてですか？」

梓 「自分でもなんとかわからないですけど縁が一番気になるからです。」

梓 「・・・いきます。」

クリアか・・・ハンター放出か？

ジャラララッ

シーン

中野梓クリア

梓 「それじゃあ、先に失礼します。ムギ先輩も頑張って下さい。」

10人目は、琴吹紬、

花井「琴吹さんは何色にするんですか?」

紬「それじゃあ・・・・・。ピンクを、私も梓ちゃんどおんなじよう
に気になっていたので」

紬「・・・・・いきます。」

ジヤララララッ

シーン

琴吹紬クリア

紬「よかったです。・・・・・皆さん頑張つて下さい。」

紬を見送る逃走者たち・・・

花井「これで・・・・・残つたのは俺たちだけか

桜ヶ丘勢は全員クリアしてしまつたため残つたのは西浦野球部員のみなのである。

11人目は、西浦高校のエースピッチャー三橋廉

泉 「三橋！－何色？」

三橋 「きつ・・・黄緑！」

沖 「どうして？」

三橋 「え・・・えつと・・・なんとなく」

三橋 「・・・いついくよーー！」

クリアか・・・ハンター放出か？

ジャラララッ

ガコソッ－－！

全員 「うわああああ－－！」

GAME START

ハンターの標的になつたのは・・・

三橋「・・・きつ來た・・・」

三橋だ・・・

持ち前の持久力で必死に逃げる三橋、しかしその差も縮まっていき、
そして、

ポンッ

三橋廉確保 残り16人

三橋「つ・・・捕まつた・・・阿部君になんて言おうつ

ピココリコリ・・・

ピココリコリ・・・

確保情報は、すぐにメールで知られる。

梓 「『逃走中確保情報』・・・」

水谷 「『神浜警察署付近にて、三橋廉確保、残り16人』・」

阿部 「あの野郎、ハズレ引きやがった、何やつてんだよ！…！」

エリア内には放出された5体のハンター、そのハンターから逃げた時間に応じて賞金が獲得できるゲーム

それが

↓ run for money 逃走中～

オープニングゲーム（2）（後書き）

ついにゲームスタート、そして次回、早くも港町で事件が・・・

ゲームスタート（前書き）

この話の副題は、「バカのテロリストと不穏な会話」。
もつづドラマパートの登場人物が丸わかりです。

ゲームスタート

「run for money 逃走中」

今回の舞台は、国際情緒と近代文化が混ざり合つ港町、「神浜」

市街地と倉庫街、市民公園を含めた東京ドーム約6個分のエリアを

16人の逃走者は、交通法規を守りつつ逃げ回る。

「うわっ！凄い、1分しか経つてないのにもう一万円たまってる。」

賞金は1秒に200円ずつ上昇、100分間逃げ切れば賞金120万を獲得できる。

また、このゲームは自首もできる。「ゴッヂビーチ296」前にある交番で巡回に自首を告げればそれまでの賞金を獲得しがームからリタイアできる。

ただしハンターに捕まれば賞金はゼロ、彼らは脅威のスピードと持久力を併せ持つ、逃げ切るのは用意ではない。

梓「うわっ、大きな船、やっぱり港町は凄いですね。」

彼女がいるのは市民公園内にある「浜風ロード」、海に面しているので港の様子を一望することができるのだ。

梓「いつかあの船の上で先輩たちとライブできたらいいなー」

バンド「放課後ティータイム」としての夢を語る梓、そして近づく黒い影

梓「えっ、あっ！ハンター来てる・・・」

遠くにハンターを見つけた梓

近くの「憩いの茂み」に移動し木の陰に身を隠す。

ハンター「・・・」

「まくやつ過」したようだ。

梓「これじゃあ少しも気が抜けないよ・・・」

ハンターは神出鬼没、どこから現れるかわからない。

泉「ここから辺は入り組んでてわかりづらいな・・・」

彼がいるのは西市街地にあるチャイナタウン、いくつもの路地が網目のように張り巡らされている。

泉「見通しが悪いし移動するか・・・」

その近くに

ハンター「・・・」

ハンター

泉「ハンターが何時出でてもおかしくないっすよね・・・」

ハンター「・・・」

見つかった。

泉「やっぱり…や…やま…」

ハンターとの距離15m

路地を何度も曲がり逃げる泉だがハンターとの距離が縮まっていき

そして

泉「うわああああ…！」

ポンッ

泉孝介 チャイナタウン 青龍門付近にて確保、残り15人

泉「もう終わりか…悔しい」

その頃、今回の逃走劇の舞台「神浜市」ではある大事件が起きようとしていた。

とあるビルの地下ホール

リーダー「野郎ども！…ついに時は満ちた、これより腐ったこの国への制裁を開始する、その手始めにこの神浜の3ヶ所に爆弾を仕掛けろ。」

リーダー「吉井！…土屋！…木下！…お前らはそれぞれA部隊、B部隊、C部隊を率いて目的の場所にこの特注の爆弾を仕掛けて来い！」

吉井・土屋・木下「…」解…！」

リーダー「いいか！…俺ら BLOODY JURY の恐ろしさ、見せつけてやるぞ…！」

グループ全員「…」おおー…！」

こうしてエリア3ヶ所に仕掛けられた爆弾、その横には、ハンター

が備え付けられていた。

ゲームスタート（後書き）

次回ミッション発動。

つぶやき的なもの

更新遅れてすいませんでした！！

部活や学校、はたまた家でも仕事が立て込んでいました。

「メーラー、アーヴィング、シルバーマン、ハーバード。

三三三

「テロリストが神浜市役所・浜風口にて、「シエビーチ296」展望台に爆弾を仕掛けた』・・・って爆弾！？」

「『それぞれの爆弾にはハンターが備え付けられており

篠岡「残り85分になると爆弾が爆発」 その衝撃でハンターが放出「

なりなご、懲もたまへ』」

MISSION 1 ハンター放出を阻止せよ

神浜市役所・浜風ローデ・「ハッピーベーチ296」展望台にてロツストが爆弾を設置した。

と爆弾が爆発、

その衝撃によりハンターが放出その数は8体となる。
阻止するには爆弾の横にあるレバーを下げ爆弾を停止させなければ
ならない。

澪 「怖いし今は動きたくない・・・」

巣山 「今、自分がどこにいるかもよくわかつてないし今回は行かない」

ミッションに参加するのは逃走者次第。

ミッションに参加するとハンターに見つかるリスクが高くなるが、ミッションに失敗すると逃走者は圧倒的不利な状況に追い込まれる。

梓 「浜風ロードってさつき私がいた所ですよね」

ゲーム開始直後、浜風ロードにいた梓、しかし移動してしまい今いるのは西市街地エリアである。

梓 「怖いですけど行つてみます」

ミッションに挑むようだ

唯 「ハンターが増えちゃうの? それじゃあ行かないと

花井 「行くか」

憂 「これは行かないと」

西広 「ハンターが増えそなんで行きます」

律 「かなり遠いけど行つてみるか」

これでミッショーンに挑むのは中野梓、平沢唯、花井梓、平沢憂、西広辰太郎、田井中律の6人のようだ。

ミッションに向かう田井中律、その元に

°□□□□ . . .

一本の電話が
・
・
・

「電話……濛からだ」

「さうやから幼馴染の秋山澪からの電話のよつだ

ピッ

「どうした、澪？」
「ミッション行く？」
「もちろん、ハンターが増えたら困るし・・・澪は？」
「怖くて動けない・・・」
「そうか・・・まつ私に任しどきなー。」
「わかった、それじゃあお願ひー」

澪 「律、任せたぞ」

篠岡 「みんな良い人そ娘娘たんで信頼できます。」

紬 「きっとみんな行つてくれてているはずなので任せてみます。」

阿部 「あいつらなら信頼できるし任せてみるか」

その様子と言動をモニター越しに見ている謎の人物

？？「・・・・・」

突如モニター画面をスライドさせ

現れた「TRAITOR CANDIDACY」という文字を迷わずタッチした。

ピココココ・・・ ピココココ・・・

唯 「また誰か捕まつた？あつ通達だ」

巣山 「『通達？』

阿部「今から1分間の間に先着一名である役割を募集する」

律「それは【裏切り者】」

澪「裏切り者は他の逃走者の位置情報を携帯電話でハンターに通報可能で」

唯「通報での確保1件につき賞金+10万円のボーナス」

沖「だが、本人が確保されてしまつたら0円本部に連絡すれば立候補出来るが強制ではない」

通達1 裏切り者募集

エリアにいる5体のハンター、そのハンターに他の逃走者の位置情報を通報するのが裏切り者である。

裏切り者は通報した他の逃走者が確保されるごとに10万円の賞金ボーナスを手に入れる事が出来る。

だが裏切り者本人が確保されてしまうとボーナスを含めすべてが没収され0円となる。

その裏切り者を今から1分間募集する。立候補するかしないかは逃走者の自由である。

律「仲間を売るような人なんてこの中にはいないよ

花井「いるわけ無いよな、そんな奴」

憂「こればかりはみんなを信じないと」

10

梓

「みんな頼むから立候補しないで・・・」

11

12

水谷「裏切り者、出てくるなよ」

13

14

15

? ? 「 * * です。裏切り者に立候補します。」

逃走者の願いむなしく本部の電話が鳴つた

ピコココリリ・・・

ピコココリリ・・・

7

8

9

15人の逃走者の中1人がこの瞬間裏切り者となつた。

ピリリリリリ・・・

ピリリリリリ・・・

澪 「『通達？結果』

梓 「裏切り者が現れた、そんな・・・」

田島 「裏切り者は他の逃走者を発見次第ハンターに通報する。気をつけたまえ」

憂 「それじゃあこれからはハンターの他に裏切り者にまで気を配らないといけないの？」

沖 「やばい、これじゃあ誰も信用できない」

裏切り者の出現に疑心暗鬼になる沖

その姿を

?? 「沖一利、『クイーンズホテルKAMIHAMA』前にいます。

「

裏切り者に捉えられた

裏切り者の通報を受け近くにいた2体のハンターが確保に向かう。

沖 「やばい、ハンター来てる・・・」

遠くから走つてくるハンターをいち早く見つけた沖、曲がり角を使い視界から消えようとすると

しかし曲がった先に別のハンター

沖 「うわっーーー！」

あわてて引き返しもう一方の道へと逃げる。しかしその先は曲がり角の無い直線道路。

追うハンターは2体、その差もどんどん縮まっていき

そして

ポンッ

沖 「裏切り者に見られたのか？でないとこんなに都合よくハンターが来るわけ無いし・・・」

沖 一利 裏切り者の通報によりクイーンズホテルKAMIHAMAにて確保

水谷 「『確保情報、沖一利確保、残り14人』
唯 「なあこれは裏切り者の通報によるものである』・・・」
律 「いきなり裏切り者？早すぎるでしょ・・・」

ゲーム終了まで残り91分 ミッション終了まで残り6分

エリアには5体のハンターと裏切り者、次回、恐怖がさらに加速する。

裏切り者が出来ました。

みなさんも誰が裏切り者か予想してみてください。

あとゆづやんやんの小説で私イグッチョが逃走者として参加します。

よかつたらそれがひのせつもじ覽になつてください。

MISSION1 Part2～ハンター放出を阻止せよ～（前書き）

計画停電の無い今日を狙つて更新です。

MISSION Part2 ハンター放出を阻止せよ

ミッション終了まで残り6分、ハンター放出を阻止できるか？

西広 「やつと着いた・・・ビームだ？」

市民公園エリアの浜風ロードにたどり着いた西広辰太郎

西広 「爆弾は・・・あつた！！」

海の上に張り出した桟橋に爆弾を見つけた。

爆弾に近づく

西広 「このレバーを下げるといいんですね・・・」

ガシャン...

ハンター 一体封印

西広 「よしつ、これで大丈夫だ、他のところにも行つてくれるかな・・・」

律 「この先だな、急がないと・・・」

神浜市役所に向かう田井中律、

しかし、その前方から

ハンター 「・・・・・」

ハンター

律 「つ！ やばい、いる！！」

あわてて道を引き返す律、しかし

ハンター「・・・！」

気づかれた。

逃げる律、その前方に

梓 「道は二つちありますよ？」

中野梓と・・・

花井「多分あのタワーの近くなんであつてていると思いますよ」

花井梓だ

律 「ハンター来てる…逃げろ〜！！」

律の声によつてハンターの存在を知つた2人、律も加わり3人で逃げる。

ハンターを振り切るため、T字路で一手に分かれる3人

左に曲がつた律と梓、そして右に曲がつた花井

ハンターの標的になつたのは・・・

律・梓「ハア…ハア…」

花井 「・・・つーー」「ちかよーー」

花井だ

全速力で逃げる花井、しかしその差も縮まつていき・・・

ポンッ

花井 「もうダメだ～！！」

力尽きた西浦高校野球部主将

花井梓 神浜近代文学館付近にて確保、残り13人

梓 「かなり遠く離れたし今回はあきらめます。」

律 「だよな、はっきり言って今動くのは正直怖いよ

あきらめた2人・・・

これでハンター放出に向かっているのは

唯 「この橋、渡るの怖いな・・・でも、行かないと」

憂 「早く行かないと・・・」

平沢唯と平沢憂のみ。

ミッション終了まで残り4分、ゲーム終了まで残り89分

MISSION1 Part2～ハンター放出を阻止せよ～（後書き）

お知らせ

計画停電の影響で思うように更新できない状況です。

なのでここで一回休止させ計画停電が落ち着くまで下書きを書き溜めようと思います。

なお実況投稿は不定期ですが更新を続けます。

よろしくお願いします。

MISSONI-Part 3～ハンター放出は廻上で始めたのかー？（前編）

お待たせしました、更新を再開します。

MISSHON1 Part3～ハンター放出は阻止できたのか～？

ミッション終了まで残り4分、ミッションに向かっているのは平沢
唯と平沢憂のみ

ハンター放出を防げるか？

憂 「市役所つっこいですよね…」

神浜市役所にたどり着いた平沢憂

憂 「あの黒い箱ですか？」

正面玄関横に置かれた爆弾を見つけた。

ガシャン…

ハンター 2体目封印

憂が封印したことによって残っている爆弾は、ゴッヂジャー チ 296
展望台のみ

そこに向かっているのは、平沢唯ただ一人

唯 「急がないと…ハンターが出ちゃう」

ミッション終了まで残り2分

唯 「やっと着いた…」

つこで「ミッション終了まで残り1分

最上階の展望台に向かうためエレベーターに乗り込む

ミッション終了まで残り1分

唯 「もう時間が無い…早く早く

エレベーターが最上階である64階に到着

ミッション終了まで残り20秒

20

19 唯 「爆弾はどこへ？」

18

17

16 唯
に向かう

「あつた！！」

爆弾を見つけた唯急いでレバーの元

11

12

13

14

15

一〇 雜記

ガシャン

ミッション成功、ハンターの放出を阻止した。

「よかつた」間に合つて、「

唯がレバーを下げる時はミッション終了残り9秒前、本当にギリギリだった。

ピココココ... ピココココ...

巣山「『ミッション1結果』

律「ミッションクリア、西広辰太郎、平沢憂、平沢唯の活躍によりミッションクリア」

梓「ハンターの数は5体のまま…、よかつた~唯先輩と憂が行つてくれた。」

水谷「西広のやつかつこいいな~、俺も行けばよかつた。」

とある車の車内

リーダーが電話で仲間から報告を受けている。

リーダー「何だと? 爆弾が爆発しない?」

木下『でも、サツが嗅ぎ付けられたよつなんだ、さうあるへ。』

リーダー「仕方ない、作戦は失敗だ、いつたん戻つて体制を立て直す。他のやつらにこもれろーー！」

木下『わかった』

バ
ジ

リーダー「ちつ国家の雑兵どもが…」

『轟々しきこひぶやくと車をマジトに向かつて走らせた。』

一方、神浜警察署では市内3ヶ所に仕掛けられた爆弾が見つかったため

神浜市特別テロ対策本部が設置された。

警部 「今回発見された爆弾にはこの国を中心暗躍する過激派集団『BloodJuly』のマークが描かれていた。」

警部 「犯人グループが『BloodJuly』である以上、また何か行動を起こす可能性が高い、気を抜くなよ……」

「……はいっ……」

警部 「それと、今回の指揮は、百枝と山中にどうせN-2人とも頼むぞ……」

百枝・山中「はつ……」

警部「今日は、特殊部隊の出動を視野に入れて捜査を行う、いいか、日本の警察のメンツにかけてなんとしても『BloodJuicy』リーダー、坂本雄二を逮捕するぞ！……捜査開始だ！……」

「……応……！」

こうして警察と、テロリスト『BloodJuicy』の抗争が火蓋を切つて落とされた。

MISS HONZI Part3～ハンター放出は阻止できたのかー?（後書き）

何とか、更新を再開することができました。

実況投稿のほうも近々更新を再開したいと思います。

MISSZONE発動ーー（前書き）

また遅れてしまつた…反省Oren

MISSION2発動！！

残り時間75分 残っている逃走者は13人

栄口 「今の時間は75分だから…あつ！30万超えた。」

紺 「田標を超えたし、自首しようかしら…」

このゲームは自首もできる、ゴッドビー・チ296前にある交番で巡査に自首を告げればその時点までの賞金を獲得することが出来る。

紺 「でももひひよつと、もひひよつとだけ頑張ってみます。」

賞金に心が揺れる…

再び市民公園エリアへとやつてきた中野梓、

梓 「律先輩と別れてから誰も会っていない…誰かいないかな？」

しかしその前方からやってきたのは逃走者ではなく

ハンター「・・・・・」

ハンターだ・

そして

ハンター「・・・・・」

気付かれた

梓 「この近く・・・・・」

ハンターの接近に気付いた梓、あわてて逃げる、その距離…およそ
50m

梓 「こうなったら…えいっ…」

近くの草むらに飛び込む梓

ハンター「…………！？」

いきなり目標が視界から消えたハンター草むらに隠れた梓に気付くことなくそのまま立ち去った。

梓 「行つたかな？」

なりふり構わない行動が功を奏したようだ

唯 「あつ牢獄だ」

神浜警察署前の牢獄にやつてきた平沢唯

牢獄DEトーク

花井「あつ平沢さん」

唯の姿に気が付いた花井が彼女に声を掛ける。

沖 「凄いですね平沢さん、女の子なのミッションに行へって」

唯 「いやいやそれほどでも」

沖 「俺なんかミッションに行へかどつか決めようとしたとき」捕まつたんですけど、それも裏切り者に通報されて」

唯 「それはそれは……」

泉 「そつちはまだ良いよ、こつちなんかミッションのメールすら来ないしごとく捕まつたんだから」

唯 「花井君はどうして捕まつたんですか?」

花井 「こつちは中野さんと一緒にミッションに向かつてたら田井中さんが前からハンターを引き連れて走つてきて……」

沖 「それに巻き込まれて捕まつたのか?」

花井 「そつ、丁字路があつて左に田井中さんと中野さん、右に俺つて感じで分かれたらハンターがこつちに来て……どこの誰かさんじやないけど本当に不幸だったよ……」

唯 「ツイでなかつたですね」

泉 「そつにえば今のところ捕まつたのつて俺達だけじゃない?」

沖 「言われてみれば」

花井 「そつ考えるとすゞいっすね桜ヶ丘女子高等学校」

唯 「いやいや、ただツイてるだけですよ、あつそろそろ行きます
ね」

花井 「あつ頑張つて下さい」

沖 「氣を付けて」

泉 「絶対逃げ切つてくださいね」

唯を見送つた3人と隅つこで小さくなつてゐる1人

花井「つて三橋！お前何時まで隅で小さくなつてゐんだよー？」

泉「阿部だつてそんなことで怒るわけ無いだろ、ただ運が無かつただけなんだから」

沖「いい加減元氣出せよ……」

牢獄の中は唯が去つたあとで元氣やかだつた。

西市街地エリア 神浜駅からゲーム開始直後からほとんど動いていない秋山澪

その視線の先には

ハンター「…………」

ハンター

彼女が居るのは、駅前広場の植え込みの陰、建物と植え込みによつ

てロータリーからは死角となつており覗き込まれない限りは見つからないのである

そしてハンターは澪に気付くことなく通過

澪 「折角こんな良い場所を見つけたんだからあまつ動きたくない
…」

田島 「いへりなんでも見通しが悪すぎじゃないの？」

彼が居るのは倉庫街エリア、コンテナが多く見通しが悪いがその分ハンターの視界からも消えやすい

田島 「やつこえぱわしきの//シヨン凄いっすねテロリストが爆弾つてあれつ？いやな予感がする…テロリストまた何かするんじゃないの？」

とあるビルの地下ホール

リーダーの坂本の周りに吉井、木下、土屋、須川が集まっている。

坂本「爆弾は失敗に終わったが、作戦は予定通り第一段階へと移す」

坂本「須川！お前は吉井と組んでF部隊とA部隊でSGBANKを襲え」

吉井・須川 「「はつ……」」

坂本は吉井と須川がホールから出て行くのを確認すると今度は木下と土屋に話しかけた。

坂本「お前らに内密に調べてほしいことがある」

坂本「爆弾の件もそudsがどうも警察の動きが異様に早いんだ、あくまで推測だがどうも俺達の近くに俺達の情報をサツに流しているサツの密偵が居るようなんだ。念には念を入れてそれを探つてもらいたい、くれぐれも目立たないようにしてくれよもし本当に密偵が居て俺らが探し始めたのがばれたら完璧にアウトだ……氣を抜くんじやねーぞ」

木下「わかった、行くぞ土屋」

土屋「…………了解」

そのころ

吉井「野郎ども、行くぞーー！」

「 」 「 」 「 」 「 」 「 」

吉井「今度こそサツの連中に一泡吹かせてやる……」

その言葉と同時にテロリスト部隊が乗った3台のライトバンが走り出した。

その様子をモニター越しに見ている謎の人物

？？「 」 「 」

またもモニター画面をスライドさせ今度は「AREA CONTRACTION」という文字をタッチした。

残り時間 71分

逃走者 13人

MISSZONE発動!!（後書き）

最近、禁書田録や超電磁砲など、とある関連の楽曲にはまつていま
すまだOPしかそつてないですが今度Eロロやキャラソンにもチ
ヤレンジしてみようかな？

それにしてまさかfriendeのボーカルが工藤愛子の声優
だつたとは…

「only my railgun」や「LEVEL5・judg
ement」、「future gazer」はもう四回ぐら
い聞いているのこせんぜん気が付かなかつた

MISS HONZON Part1～ヒロア縮小を阻止せよ～（前編）

超電磁砲の第一期かとの噂を最近よく耳にします。

本当なら嬉しいけどそれより先に

出来れば超電磁砲一期を再放送してほし…

話は変わりますが、次回の逃走中はひつやいらりの6回らしいです
ね…

今度の舞台はどこになるんだろう…（ちなみにネットでは和田アキ
「参戦」という明らかにガセっぽい噂が流れています。年末に首を
怪我してゐるしさすがに無理でしょ…）

MISSHON2 Part1～ヒリア縮小を阻止せよ～

残り7分

残る逃走者13人

ピリリリ...

ピリリリ...

梓「に、やつ!! メ、メールですか…ビックリした~」

紺「『ミシシヨン?』

田島「爆弾によるテロを妨害されたテロリストが現在SG BANKを襲撃するため市街地西エリアに向かっている」

澪「残り55分になると、テロリストがSG BANKに到着、襲撃を開始する」

憂「SG BANKの正面玄関にはセンサーが設置されておりテロリストが正面玄関を通過することによりセンサーが反応、同時に市街地西エリアが封鎖される。」

阿部「封鎖された際に、封鎖エリアに残っていた者は、服についた爆破装置が作動しひームから強制失格となる。」

巣山「阻止するには君達が各自1枚ずつ持っているカードキーを2枚同時にSG BANK前にある防犯シャッター作動装置に差込みシャッターを閉めなければならない急ぎたまえ」

澪「えっ？ 市街地西エリアって……じゅん！ 行かないと……！」

MISSION 2

エリア縮小を阻止せよ！！

現在テロリストが銀行を襲撃するため市街地西エリアのSGBANへ向かつている。

SGBANKの正面玄関にはセンサーがありテロリストが正面玄関を通ることによりセンサーが反応、市街地西エリアが封鎖される。その際、エリア内に残っていたものは服についた爆破装置が作動し、ゲームから強制失格となってしまう。

阻止するには各自1枚ずつ持つているカードキーを一枚同時にSG BANK前の防犯シャッター作動装置に差込みシャッターを閉めなければならない

現時点ではエニアにいるのは

澪「強制失格なんてたまつたもんじゃない！」

阿部「さすがに」これは動かないとやべえな」

「SUGABANCAってどうだ？」

秋山澪、巣山尚治、阿部隆也の3人、それに加えてミツショーンに向

かっているのは。

憂「エリアが減るのはつらい…」

田島「行ってみつか

律「今回こそ行かないと」

平沢憂、田島悠一郎、田井中律の3人だ。

栄口「移動するか…」

ゲームスタート直後からずつと倉庫街を動いていない栄口、移動するようだ。

栄口「誰もいない…大丈夫だ」

しかし、その近くにハンター

栄口「…ハンターいるし

あわてて戻る栄口、しかし

ハンター「…！」

見つかった

榮口「うわっ来ちゃった！！」

あわてて逃げる栄口、迷路のよのに入り組んでこるパンテナの間を逃げる。

ハンター —

「まぐ視界から消えたよ」た

卷之三

ハンターから離れたためその足で市民公園ゾーンに移る

憂一お姉ちゃんは行くのかな?電話してみよう...

„□□□□□...

唯「わつ電話…憂からだ、もしもし？」

憂「お姉ちゃん、今どい?」

唯「…ひとつ聞いてもいい？」

憂「何？」

唯「いろんな事聞きたくないんだけビ…裏切ってなによね?」

憂「もちろん裏切ってなによ…ひどこよ…お姉ちゃん」

唯「「「めん…」」めん…私はえりと…神浜警察署の近くにいるよ」

憂「ハシシアソン行く?」

唯「ビハツヒツカ迷ひしるヒ」、憂は「行くの?」

憂「うそ、ヒリアが少なくなつたひ本当に大変だから」

唯「それじゃあ私も行つてみる」

憂「本当に…」あうGBANKで金流しちゃう…」

唯「わかつた、着いたら電話するね。」

ピッ

憂「よかつた~、お姉ちゃんが来てくれる」

協力者を見つけ安堵する憂、

しかし

？？」「平沢憂、アクアタワー前にいます。」

裏切り者にその姿を捉えられた…

裏切り者の通報を受けた2体のハンターが平沢憂の確保に向かう

憂「あつハンターが来てる」

ハンターを見つけた憂、近くの路地に逃げ込む、しかし

憂「うそ、こっちからも…」

前から来た別のハンターに挟まれた。

憂「まさか、裏切り者？」

そして

ポンッ

平沢憂 アクアタワー付近にて確保、残り12人（裏切り者通報）

憂「そんなんどこから見てたの？」

裏切り者に一瞬の隙をつかれた。

西広「『逃走中確保情報』」

唯「『裏切り者の通報により平沢憂確保残り12人』憂、捕まつた

…」

梓「憂ちゃんまで…」

阿部「裏切り者誰だよ…！」

ゲーム終了まで残り63分 ハッシュション終了まで残り8分 逃

走者残り12人

MISS HON2P part1～ヒロア縮小を阻止せよ～（後書き）

とあるシリーズのようにバカテスもPSPとかDSでゲーム化しないかな？

けいおんも禁書田録も超電磁砲もおお振りもDSやPSPでゲーム化されたり予定されてるのに…

バカテスの試験召喚戦争なんか勉強とアドベンチャーを融合させたような形で面白いゲームになるとおもうのに…

アプリや文月学園オンラインだけじゃなくもっとゲーム業界にも進出してこないかな？

MISS HON2P art2～ヒロア縮小阻止に向かつ者～（前書き）

遅れていますませんでした。

何とかペースに乗れるよう頑張ります。

「やつと着いた……」

しかし、ミシシヨンクリアにはもう一人必要だ。

一 とにかく電話・・・・律!「

「どうした？」

澤一律にてミシシング行にてゐ?」

律 今 向かって 真に 最中

私せひの田んの前にしるの」

「早く急いでしょ！」
「本當か!?」

澪
「頼む」

律に協力を頼んだ澪、しかし律は現在かなりの距離がある。果たして間に合うのだろうか？

ミッシュヨンクリアに向け倉庫街エリアから市街地西エリアへと向かう田島悠一郎、

その視線の先には・・・

ハンター「・・・・・」

ハンターが

鉄材の影に身を隠しハンターが移動するのを待つ、そして

田島 「よしつハンターがいなくなつた

ハンターが曲がり角の向こうに消えたのを確認、移動を開始するが
その背後から、

ハンター「・・・・・」

別のハンターが、そしてそのハンターが

ハンター「・・・・・！」

田島の姿を捉えた。

田島 「つちよー!? 来たー！」

後ろから迫るハンターにいち早く気が付いた田島、一目散に倉庫街エリアの外へ出て市街地西エリアではなく市街地東エリアの方へと逃げる。

逃げる田島と追うハンター、その差はなかなか縮まらない、これも校内ランキング1位を誇る身体能力の高さの賜物だろう、そして、

ハンター「…………!?」

なんとハンターを振り切った。恐るべき身体能力。

田島 「やばい、楽しすぎだろ。」

ゲームを楽しんでいる田島、しかし

田島 「ううまで離れたら//シシヨンは無理だな」

SGBANKからかなり距離が離れてしまい//シシヨンはあきらめてしまった。

篠岡 「あつあれば……」

水谷 「えーといこは……？あつ篠岡！…」
「…」

水谷文貴と合流した篠岡千代

水谷 「折角2人でいるんだだしミッション行かない？」

篠岡 「そうだね、折角人数もそろつてるんだし行こう…」

偶然他の逃走者とであつた水谷と篠岡、急遽ミッションに挑むようだ。

2人がいるのは市民公園エリア、そこからUSGBANKまでは直線にして500m

移動を開始する2人、しかし

そんな2人の様子を遠くから眺める人物が、

？？ 「水谷文貴と篠岡千代、市民公園エリア、噴水付近にいます。

「

裏切り者の通報を受けハンターが2人の確保に向かう

裏切り者だ。

水谷 「…つ！篠岡！！ハンター来てる…！」

篠岡 「えつ！？」

遠くから走つてくるハンターをいち早く見つけた2人。

一目散に逃げる。

しかし2人が逃げているのは公園中央の大通り、直線の一本道である。

その為、ハンターと2人の差が見る見る縮まっていく。

そしてその差が10mをきつたその時、

水谷 「篠岡、逃げる…！」

突如、水谷が切り返し、逆方向に逃げ始めた。

ハンター「…！…！」

もちろんハンターも切り返した水谷を追う、そして…。

ポンッ

水谷文貴 市民公園エリア浜風ロード付近にて確保残り10人（裏切り者通報）

水谷 「悔しいけど…まつ、篠岡が逃げただけ良いか。」

自らおとりになつた男・・・

篠岡 「水谷君、ありがとう」

巣山 「『確保情報』誰だ…」

唯 「『浜風ロード付近にて水谷文貴確保、残り10人』」

澪 「『なおこれは裏切り者の通報によるものである』、また裏切り者か…律は大丈夫か？」

梓 「・・・これで残り10人」

SG BANKに向かう律、しかし

律 「ハンター邪魔だよ、何でこの周りに沢山いるんだ？」

ハンターを叩きし思つように動くことが出来ない。

ゲーム終了まで残り59分 ミッション終了まで残り4分

MISSHON2 Part2 エリア縮小阻止に向かう者は（後書き）

7月からフジテレビで「NO・6」がアニメ化されるそうですね。
あさのあつこさん原作の人気、近未来SF小説。

個人としては「テレパシー少女蘭」が大好きだつたんだよなー再放送またやつてくれないかな?というより「テレパシー少女蘭」思つたより俺らのグループ内の認知度低かつたんだよな。

主人公、磯崎蘭役の声優が加藤英美里さん大原先生役が折笠富美子さんだつたりと結構個人的には大好きだつたんだけどな。

とにかく「NO・6」は期待します。楽しみです。

7月は気になるアニメが一気にスタートするのでかぶらないかいまさらながら不安です。

あとバカテス第二期はOPを歌つていた麻生夏子さんがEDに回りOPに Larval Stage Planningさんを起用したそうです。

milktribuさんじゃないのが残念ですが楽しみです。

MISS HONZON Part3～ヒリア縮小は阻止できたのか?～（前書き）

遅くなりました。

今回は、テスト勉強の息抜きがわりの投稿なのでまた間が開きそう
です。

MISSHON2 Part3～エリア縮小は阻止できたのか？～

SG BANK 前に隠れ、田井中律の到着を待つ秋山澪
その視線の先には

ハンター・・・・「

ハンターが

その距離15m

澪 「頼むから気付くなよ…………ってあれ？ハンターが急に走つて
いつた」

実はこのとき、澪が見たハンターがある逃走者を捕らえていた。

それは・・・

律 「ハア：ハア：」

阿部 「この先だ」

巣山「あつ！あつたSGBAN…つて来てる…！」

巣山尚治だ。

逃げる巣山、追うハンターとの距離は20m、細い路地に入り逃げる、しかし、その路地の曲がり角の先には、

ハンター「・・・・・」

別のハンター

「リリを曲がればってうわあああ……。」

ハンター「・・・・・！」

ポンツ

出会い頭だ

ハンターは神出鬼没、どこから現れるかわからない

巣山尚治 馬車通り付近にて確保残り10人

阿部 「間に合ひそうにないな…」

ミッションクリアのためSG BANKに向かっていた阿部

阿部 「・・・今回あきらめよう」

残り時間が少なく距離も長いためミッションをあきらめた。
これによりミッションクリアに向かっているのは田井中律ただ一人
になつた。

そして律の場所からSG BANKまでは600m

果たして間に合ひのか？

澪 「律……」

律の到着を信じて待ち続ける澪

ミッション終了まで残り1分30秒

律 「やばい……」

花井 「残り1分15秒！！」

泉 「やばいよこれ行ってる人いるの？」

憂 「いたとしてもぎりぎりかも……」

律 「時間少ないけど行くしかない！！！」

必死にミッションクリアへ走る律

そしてミッション終了まで残り……1分

梓 唯

「残り45秒、誰か行つてないの？」

「誰か・・・」

律

「50秒、間に合つてくれ・・・！」

5
2

5
3

5
4

5
5

5
6

5
7

律は間に合わずあきらめたと涙こ涙は SGBANK から離れ西市街

澪 「まだダメだ、あきらめない」

しかしその時

40

41

42

43

44

45

地エリア脱出に向かつてしまつた。

しかし、そのことを律は知らない

ミッション終了まで、残り30秒

29

28

27

26

25

1
8

1
9

2
0

2
1

2
2

2
3

2
4

17

16

15

14 阿部「何とか間に合った」

13 鷺「ギリギリ…」

ミシショーンをあきらめそれぞれ西市街地エリアから脱出した2人

しかしその時

律「着いた…」

何も知らない律がSG BANKに到着、しかし、そこに鷺の姿はもうない

「えつ…？ 涼は？」

澪がないことに困惑の律

その時

棒立ちとなつてゐる律の横に停車する黒いライトバン

律

我に返りあわててその場を離れる律、しかし時すでに遅し

2

3

4

吉井

「っしゃーーー！行くぞーーー！」

その時、

車からテロリストが姿を表し

6

7

8

1

そして

――――――――――――

センサーが反応した。

そしてそれと同時に

――――――――――

律 「……。」

律の服についた爆破装置が作動した。

•

センサーの音の間隔が狭まっていき

そして

「おやかじんなと」JWED終わるトセ...」

爆破がおさまったとき律は地面に倒れふしながらそいつぶやいた。

ミッション失敗
これにより西市街地エリアが封鎖された

そして

田井中律 ミッション失敗により強制失格 残り9人

ピリリリリ・・・ピリリリリ・・・

篠岡 「あつ結果がきました。『ミッション?結果・・・』ミッション失敗』！—え、誰も止められなかつたんだ」

栄口 「『』これにより西市街地エリアが封鎖されエリアは全体の3分の2となる』」

澪 「えつと…えつ！？』また、ミッション終了時にエリアに残っていた田井中律がSGBANK付近にて爆破装置が作動、強制失格となつた。これにより残る逃走者は9人』」
嘘…私、律を見捨てて見殺しにしちやつた…」

自分が律を信じて最後まで待つていればミッションも失敗せず律も強制失格にならずにすんだのにと澪は悔やむが後悔先に立たずである。

一方その頃、神浜警察署のテロ対策本部では

警部 「不覚にも『Blood July』の悪事を我々は、止めることが出来なかつた…」

再び捜査会議が行われていた

警部 「だが、悪い話だけではない、山中…」

山中 「はい、たつた今『Blood July』の中で潜入捜査をしていた私の部下から連絡が入りました。リーダーの坂本が今回銀行から奪つた金で大きな取引を行つらじいのです。場所は市民公園うまくいけば相手組織もろとも一網打尽に出来ます。このチャンスを逃すわけには行きません」

百枝 「警部！相手はどのような手を使つてくるかわかりません。ですので我々は警察機動隊の出動を要請します。」

『おおーーー！』

『鬼の西村か、確かに彼の部隊なら相手がどんな相手であろうと互角以上に戦える』

『これならいけるや』

警部 「うむ、了解した。よし、出動だ！！！」の大チャンスを逃すなよ！」

「 」「 応！ ！ ！ ！」

こうして、警察の威信をかけた作戦が始まったのだが…

西村 「何？バスの鍵が無いだと…？」

隊員 『今日の担当の浜田が鍵を持ったまま交通整理に出てしまったようなんです。』

西村 「どうするんだ！？もう時間が無いぞ」

このトラブルが逃走者にとって大チャンスとなる

残り時間46分

残り9人

賞金64万8000円

MISS HON2 Part3～ニア縮小は阻止できたのか?～（後書き）

ついに西村教諭が参戦、 テロリスト大ピンチ

それはそうと今日の逃走中、 テスト中だけぞ見たい…

遅くなつてすいません！！

本当に、本当にすいません。

MISS HON3part1 脱落者を復活せよ

業口 - メール・...』 / フジシミン3』 !!』

警察がテロリストの席圧のため機動隊の出動を決定した
しかし、移動用のバスの鍵を持つ隊員がいないため、出動が出来
ない状態である』無能すぎだらっこの警察…』

「お礼に牢獄の中から4人を復活させる事が出来る』！－

憂 「『ただし復活した者が賞金を獲得した場合、その賞金の半額をミッション成功者に渡さなければならない』だって、みんな助けてーー！」

MISSION 3

脱落者を復活させん！！

テリストを一網打尽にするため、警察が警察機動隊の出動を決意した。

しかし機動隊員を乗せるバスのキーを持った隊員が交通整理に出てしまっているため出動出来ないでいる。残り35分までにその隊員を見つけ出し鍵を受け取りバスまで届ければお礼に牢獄から4人を復活させる事が出来る。ただし復活したものが賞金を獲得した場合その半分を助けたものに渡さなければならない。なお、キーを持つ

ている隊員の特徴はバスの前にいる機動隊長が知っている。

このミッションに向かつるのは・・・

梓 「憂や律先輩のためにも行きます。」

部活の仲間とクラスメートを助けに行く中野梓

篠岡 「さつき水谷君が私をかばつて捕まつたから、今度は私が助ける番だと思つので行きます。」

助けてもらつた恩を返しに行く篠岡千代

澪 「ここで行かないと律に会わす顔がない！」

自分のせいで強制失格になつてしまつた親友を助けに行く秋山澪

動き出すのはこの3人のようだ。

市民公園エリアの隅に身を隠す栄口勇人

栄口「ミッションには行きたいけどお金がかかってるからなあ……あまつお金にがめつ」と思われたくないし」

実は現時点ではバスのある神浜警察署に一番近いのは彼なのだがどうやら行かないようである。

栄口「西広とか行きそうだよな、電話してみよ」

西広「電話、栄口からだ」

ピ
シ

西広「どうした？」

業口「西広ひで今回の//シシラハセイ! つかね?」

榮口「…………西広つて今どここんの？」

西広「悪いけど、そばっかしは言えない、誰が裏切り者かわからないし」

今残っている9人のうち一人は裏切り者、逃走者は互いに疑心暗鬼になっている。

あいてが誰であろうと場所は教えられない

栄口「だよな～じゃ」

西広「それじゃ」

ピッ

栄口「…………俺あんま信用されてないのか？少しむなし！」

栄口にはチームメイトからも信用されていないことがショックだったようだ。

そのころ秋山澪はミッションに向かうため神浜警察署に向かっていた。

澪「急がないと！」

一心不乱に走る澪、そのとき

卷之三

？」——「わづ！」

ゴチン！

突如、曲がり角から出てきた人物とぶつかってしまった。

？？「 いてててて・・・」ゴメンゴメン大丈夫？怪我とかしてない？」

澪 「はつはい…大丈夫です」

？？「ごめんな、俺が前をよく見てなかつたから…」

警察の制服を着た男は、立ち上がりついする間に手を貸しながらそ
う言った。

澪 「いっいえ前を見てなかつたのは私の方なので、あつ腕章を落としてますよ」

そういうて澪は彼の落としたものらしき、赤色の腕章を拾い手渡した。

あわてて腕章を腕に着ける男

澪 「それじゃあ、私は先を急いでいるので、すいませんでした」

そういう言い再び駆け出す澪

？？「あつあの・・・行つちやつた・・・」

男が再び声をかけようとしたとき澪はかなり遠くを走っていた。

道に迷ってしまった平沢唯、あてもなくさまよい歩いていた。

「あつ！－唯先輩！－」

と、その時…

幸運にも唯の後輩、梓があらわれた。まさに地獄で仏

「あ～す～」や～ん。」

「に や～！」

当然の」とべ、梓に抱きつく唯

梓 「ゆつ唯先輩もミッシュヨンに行くんですか?」

唯 「ほえつ? 行ひに思つにも今、今までよい歩いて今何処なのかすりせつぱり…」

梓 「唯先輩…」神浜警察署の真横ですよ、とにかく行きましょう」

唯 「…」

思わぬ事実に畠然となる唯を梓は引っ張つていぐ。

花井「誰か来た!!」

水谷「誰? 誰! ?」

憂 「あれは…梓とお姉ちゃんだ、お姉ちゃん! !」

唯 「憂! !」

ひさびさの再開を果たした2人だが唯の目的は再開ではなく救出だ

梓 「えっと、メールに書いてあつたバスは…ありました！」

メールに書かれたバスを探していた梓、どうやら警察署の中に停まつていた目的のバスを見つけたようだ。

梓 「ありましたよ唯先輩！！行きましょう！」

そして梓と唯は、バスの前に立つてある1人の人物を見つけた。

唯 「あずにゃん、きっとあの人がメールに書いてあつた隊長さんだよ」

梓 「そうみたいですね…すいません！」

隊長（演・西村宗一、以降西村）「ん、なんだ？」

梓 「あの…機動隊の方がバスの鍵がなくて困つていると聞いたのですが…？」

西村「！？ もしや君たち手伝ってくれるのか！？」

唯・梓 「はいっ！」

西村「それは助かる、君たちには今、町に出ている浜田という私の部下を探して欲しい、彼がバスの鍵を持っているはずだ」

唯 「その浜田さんの特徴って何がありますか？」

西村「特徴か…特徴と言えるかわからんが浜田は機動隊副隊長とい

「う役割でな腕章をつけていんんだ。」この様にな

「そうじうと西村は自分が腕につけていの自分が腕につけていの紫の腕章を2人に示した。

西村「ただあいつの腕章の色は赤だがな、だがこの管轄で赤い腕章をつけていのはあいつだけだ、探すにはそれを手がかりにするといいだろう」

梓「わかりました。ありがとうございます。」

唯「それじゃあ、あずにやん早く探しに行こ。」

梓「唯先輩、ちょっと待つて下れ。」

唯「どうしたのあずにやん？」

梓「聞いた情報をみんなにもメールで知らせよいと思こます。そのほうが効率が良いと思つので」

唯「なるほどーーーさすがあずにやんーーー。」

梓「そんなことなこですよー。…」とこれで良じ

唯と話している間にメールの文面を完成させた梓

梓「これで良じ、では唯先輩行きましょーーー。」

メールを送信した梓の言葉と同時に2人は再び町へ駆け出した。

ゲーム終了まで41分

ミッション終了まで6分

逃走者9人

MISSION3 Part1～脱落者を復活せよ～（後書き）

かなり前から流田P Projectにはまっています。

彼らのアニメソングのカバーはまさに鳥肌物です。

「only my railing」や「さよならメモリーズ」、「君の知らない物語」、「Crow Song」、「No buts!」、「My Soul, Your Beats!」これらの曲は必聴ですよ!!

現在セカンドアルバム「流田PP」を発売して現在全国ツアー中です。

3月まえの11月1日には動画サイトに「映画けいおん!」のED「Singer」のカバーをアップという荒業をかましてくれました。

ほかにも「けいおん!!」ED「Listen!!」をはじめてTVで放送されてから2時間後にそのカバーを動画サイトにアップしたり。（完成度めちゃ高!!）

「けいおん!!」にポスターで出演、（たしか17話の「部室がない!」だつたはず…詳しく述べは流田P Projectブログ参照）

動画サイトにアップしたカバー曲が累計1200万回再生回数を突破

などさまざまな伝説を起こしています。

私、イグツチョも原宿のツアーファイナルに行くことを検討中！

皆さんも知らない人がいたら聞いてみてください！！

動画サイトで流田Projectと打てば出でてきます。

あと、今まで考へてたことを実践しようかなと考へています。
詳しきはこの後、書き込む活動報告を見てください。

MISSION3 Part2 脱落者を復活させに向かう者へ（前書き）

ただいま、深夜に「けいおん！」を再放送中、見てるだけで映画への期待が高まって仕方がないっ！！

MISSION 3 Part 2 脱落者を復活させに向かう者へ

機動隊長から隊員の情報を手に入れた唯と梓、情報を元に脱落者を助けるために町へと飛び出す。

梓 「唯先輩！…ここはいつたん一手中に分かれましょう、そのほうが効率がいいはずです！…」

唯 「わかった！わたしはあっちのほうを探してみる

梓 「じゃあ、私はこっちを…」

ミッションクリアの確率を上げるため一手中に分かれた2人、果たしてうまくいくのだろうか？

一方そのころ

田島 「今日、全然活躍していない、出来ればもつ『ピリリリリリ…・』なんだ！？」

篠岡 「まさかまた誰か…えつ…? 中野梓さんからメールが来ました」

西広 「『たつた今、ミッションの隊員についての情報を手に入れました』」

紬 「『みなさんにその情報を教えて貰うので、協力をお願いします』」

阿部 「『隊員は警察の制服に赤い腕章を着けた人で、赤い腕章を着けているのはその人だけだそうですよろしくお願ひします。』

中野梓』」

栄口 「赤い腕章?」

赤い腕章という手がかりに戸惑つものがいる中、

澪 「赤い…腕章…つ…? もしかして…!」

秋山澪だけは違つた、そう先ほど澪とぶつかった人物が赤い腕章を着けていたことを思い出したのだ。

澪 「きっとあの人だ…!」

今度は、今来た道を引き返す澪、ミッション終了まで残り5分を切つた、果たして間に合つたのだろうか?

篠岡 「赤い腕章…赤い腕章…」

梓 「いつたいどこにいるんでしょうか?」

唯 「ええ、どこにいるの? 赤い腕章の人?」

秋山澪以外の逃走者も『赤い腕章』の手がかりをもとに探す。

「いやまあ、ミッションに参加していない栄口勇人

栄口 「よしひ…。ミッション行きます」

「ひやう!!」ミッションに向かひよつた

今まで隠れていた公衆トイレの裏から表へ出る

栄口 「とつあねずみに行けばいいんだ?」

地図を取り出し現在地を確認する栄口

その様子を公園の入り口付近からうかがう人物が…

？？ 「栄口勇人、市民公園エリア北側入り口付近にいます」

ひさびさに登場した裏切り者だ…

裏切り者の通報を受け、近くのハンターが確保に向かう

裏切り者に通報されたことを知らない栄口

入り口に移動し、再び地図を見る。

その姿をハンターが…

ハンター 「・・・」

捉えた！！

しかし、栄口は地図を見ていて気が付かない。

そして

栄口 「…とりあえず警察署の方に『ポンツ』えつー?」

地図を見ていた事で、ハンターの接近に気が付かなかつたようだ。

栄口 勇人 市民公園北側入り口付近にて確保 残り8人（裏切り者通報）

栄口 「嘘だろ…ハンターどつから来た?」

ピリリリリ・・・ピリリリリ・・・

阿部 「また来た、『裏切り者の通報により、栄口勇人確保残り8人』」

篠岡 「本当に誰なの裏切り者!?」

梓 「・・・・・」

紬 「…」それで4人目」

4人目の裏切り者の被害者が出来たことに逃走者達にも動搖が広がる。

ついに腕章を着けた男と会つた場所に戻つてきた秋山澪

澪 「そんなに時間はたつてないし、まだそんなに遠くには行つていられないはず…」

ミッション終了あと3分30秒 ミッションクリアなるか
?

MISSION3 Part2 脱落者を復活させた向かつ者へ（後書き）

最近、とある魔術の禁書目録、とある科学の超電磁砲の一次小説を始めました。

題名は「とある乱入の転生者達」の小説と同じくらいの駄文ですがよろしければそちらもどうぞ。

感想、アドバイス等も待っています。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2631r/>

逃走中 波間にゆれる陰謀

2011年11月17日19時36分発行